特定非営利活動法人あかぎの森のようちえん機関紙　　２０２４年１１月 発行

もりっこ通信

第40号

＜理事長挨拶＞「体験活動の機会」

コロナ禍がある程度、落ち着いてきたと感じる昨今。子どもたちに向けた様々な体験ができるイベントが増えてきたと感じます。体験の中身は様々で、職業体験、ダンス体験、文化体験など、本当に多種多様です。
多くの子どもたちがいろいろな体験をできる環境が多く用意されるようになったと思います。
一方で「体験格差」という声も聞かれます。経済面、その他様々な状況から、地域には溢れているはずの「体験の機会」を享受できていないお子さん・ご家庭があることも事実です。すべての子どもたちが多様な体験を獲得できるようにするために、いろいろな仕組みを考え直していかなければいけないタイミングなのだと感じます。
団体として、当事者として、チャレンジしていこうと思います。　　理事長　櫛島隼人

◆8/10（土）共愛学園学童クラブ 親子イベント

土曜日のイベントで親子の親睦を深めるため、イベントをお手伝いさせていただきました。隣にある幼稚園のプールに魚を放流して、つかみ取りにチャレンジです。一生懸命追いかけて捕まえた後は、みんなで実際に魚を捌きます。
初めて魚を捌く子もいて緊張した様子も見られましたが、命をいただくということを真剣に考え「可哀そう」ではなく「ありがとう」という気持ちで取り組むように伝えました。
それぞれ想うことはあったようですがほとんど全員が魚を完食してくれていました。親子で命のこと、食のことなど、いろいろと考えるきっかけになっていたら幸いです。　（ぬで島）

◆9/14（土）群馬県母子寡婦協会 キャンプファイア指導

群馬県内のひとり親家庭が対象となっているキャンプでメインプログラムでもあるキャンプファイアの指導をさせていただきました。
このキャンプは母子寡婦協会の職員さんが子どもたちに多様な体験を提供していきたいという想いのもと、企画・運営されています。キャンプファイアを囲んで歌って踊ってゲームを楽しむのも良いですが、火の暖かさを感じたり、星空を見上げたりする時間も設けて「ただ楽しいだけ」ではない夜のプログラムを体験してもらいました。
子どもたちはもちろんのこと、保護者の皆さんもいろんなことを感じてもらえたと思います。心に、思い出に残る時間になっていたら幸いです。　（ぬで島）

◆9/30（月）ひの社会教育センター　自然保育ゼミナール

「自然保育」に興味がある方を対象としたゼミナールで講師を務めてきました。
東京都日野市での開催でしたが、遠くは宮城県からの参加者もいました。
まずは講義で自然保育の意義や効果、どんなメリットがあるのかを伝えます。
価値が何となく伝わったら、実際に体験する時間です。近くの公園に行き、ネイチャーゲームを楽しみました。
実際に自然を使って子どもたちと楽しめるプログラムを経験し、改めて自然の面白さや不思議さを感じていただけたようです。参加してくださった皆さんの保育自然の中で楽しく育まれることを願っています。　（ぬで島）

◆11/2（土）～11/4（月祝）森のようちえん全国交流フォーラム in 埼玉「森のようちえん体験」

埼玉県秩父市で開催された第19回全国交流フォーラムに参画してきました。主担当は「森のようちえん体験」で、全国から集まった子どもたちと3日間楽しく森で過ごしてきました。
実行委員としても参画していたため、1日目の交流会では進行役としてステージにも立たせていただきました。
全国から集まった「自然保育」実践者、研究者、保護者の熱量は高く多くの刺激をもらうことができた3日間となりました。
共に参加した群馬の仲間からも「いつかは群馬でもフォーラムを」といく声も聞こえました。いつかは実現したいと思います。　（ぬで島）

【森のようちえん事業報告】

① 森のようちえん事業

【幼稚園・保育園を対象とした事業】

◆森のようちえん・森のほいくえん

園向けのプログラム提供（原則、金曜日のみ）

８月～11 月　25 件　参加延べ人数 881 人

（内、引率の先生 153 人）

②指導者派遣（８月～11 月）

【関係団体の講習会、研修会などへの派遣】29 件

保育士等キャリアアップ研修（東京都等）

群馬県学童保育連絡協議会　職員研修

障害児者支援団体 森遊び

森のようちえん全国交流フォーラム運営

社会教育施設　公開研修講師　等

③主催事業（14 件）

・親子の森のようちえん（年少～年長の子どもとその親）

④8/3（土）　９組 22 人

⑤9/16（月祝）　12 組 28 人

⑥10/20（日）　12 組 32 人　計 33 組 82 人

・もりっこ（年長～小２の子ども）

⑤8/24（土）21 人　⑥9/28（土）19 人

⑦11/16（土）中止　計 40 人

・子育てわんパーク　計８回実施　42 組 94 人

参加者総数 214 人　ボランティアスタッフ 延べ 130 人

指導者派遣、受託事業等（主にイベント出店、講師を務めた事業）の参加人数

① 8/4（日）iitoko 森遊び 34 人
② 8/10（土）共愛学童クラブ 魚のつかみ取り　45 人
③ 9/2（月）～9/3（火）秋草学園短期大学 夏季野外教育実習 19 人
④ 9/14（土）母子寡婦協会キャンプファイア指導　42 人
⑤ 9/17（火）新島学園短期大学 授業 34 人
⑥ 9/30（月）ひの社会教育センター「自然保育ゼミナール」講師 7 人
⑦ 10/5（土）ストライダーキャンプ キャンプファイア指導　約 200 人
⑧ 10/7（月）群馬県学童保育連絡協議会 研修　計 47 人
⑨ 11/2（土）～11/4（月祝）森のようちえん全国交流フォーラム in 埼玉「森のようちえん体験」計 75 人
⑩ 11/10（日）チェアリング in MAESOU「自然遊びコーナー」　約 250 人
⑪ 11/18（月）Enjoy 子育てクラブ「出張子育てわんパーク」　約 40 組 90 人程度
⑫ 11/19（火）すくすくスマイルフェスタ「出張子育てわんパーク」約 55 組 110 人程度
⑬ 保育士等キャリアアップ研修（計３回：集合・オンライン研修）　211 人
⑭ こども園自然遊び　計４回 66 人
⑮ すくすくスマイルクラブ（スマーク伊勢崎：子育て支援）計７回 686 人

受託事業合計：1266 人+⑥⑨⑩⑪来場者

【賛助会員・寄付のお願い】

あかぎの森のようちえんでは、法人の方針でもある『自然を使って身近な社会の課題を解決し合える社会をつくります』の趣旨に賛同してくださる方々からの寄付を募集しております。支援の方法は**２つ**あります。

①活動全般へ寄付をする ②賛助会員になる　～～　詳細は、事務局までお問合せください。　担当：櫛島

【ボランティア大募集！】

あかぎの森のようちえんでは、森の中で子どもたちと遊んでくれるボランティアさんを大募集しています。平日、週末と活動をし。ております。興味がある方は事務局までご連絡ください。主な内容は、子どもたちと一緒に遊び、子どもたちの安全を保つことです。関わる上で大切な「あかぎの森のようちえん」の活動の主旨などもご説明いたします。担当までご連絡ください。　Mail：info@akagi-moriyou.com　担当：櫛島（ぬでじま）

特定非営利活動法人あかぎの森のようちえん
代表　櫛島　隼人（ぬでじま　はやと）
090-9006-8711　info@akagi-moriyou.com
〒379-2206　伊勢崎市香林町１丁目 90-3
＜ホームページ＞　https://akagi-moriyou.com
～～～【あかぎの森】で検索！～～～

Facebook　instagram　LINE@　Web

様々な媒体で情報発信しています。ご覧ください！